

参加募集のご案内

2020年デザイン視察研修

瀬戸内のアートアイランド直島・小豆島と大塚国際美術館 2泊3日



富山県デザイン協会では、デザイン（建築や環境、都市開発、物事の仕組み、ブランディング、経営、製品開発など）で産業や地域経済を活性化させた優れた先進地の実例を視察いたします。現地に蓄積された歴史や芸術文化の魅力を直接肌で感じ、実際に自分の目で確認することでデザインの最先端・本質を学ぶ旅です。

ご出発日 2020年10月23日(金)～25日(日) 2泊3日 さらに地域共通クーポン
 ご旅行代金 **お一人様 98,000円** お支払い実額 **63,700円** **14,700円** 進呈予定
 募集人員 **30名(最少催行人員20名)** 締切日 **9月18日(金)**

GoToトラベル事業支援対象
 旅行主催 日本海ツーリスト

キャンペーンの支援金は一人一泊あたり2万円(日帰りは1万円)を上限とし、旅行代金の35%相当の金額をお支払額から差し引くとともに、旅行代金の15%相当の金額(14,700円)を旅行先でお使いいただける地域共通クーポンに充当しています。

■旅行条件 旅行代金に含まれるもの

- ・交通費 新高岡—新大阪、岡山—新高岡 JR指定席 行程に記載のフェリー運賃
- ・貸切バス(大型45席 バスガイド無し) ・宿泊 シングルルーム(高松)2名1室(小豆島)利用(禁煙)
- ・食事 朝2回 昼2回 夕2回+弁当1回 ※飲料別途 ・新高岡駅より添乗員同行費用 ・観光入場料金

■お取消料金

旅行開始日の前日から起算して20日前～7日前までは旅行代金の20%、3日前まで30%、前日50%、当日100%

ツアー参加申込方法

下記「参加申込書」に必要事項をご記入いただき、FAXにて送信してください。

「参加申込書」到着後、参加費ご請求書等を送付させていただきます。

申込先：公益社団法人 富山県デザイン協会 **FAX 0766-63-7141**

939-1119 高岡市オフィスパーク5 TEL 0766-63-7140

デザイン視察研修「瀬戸内のアートアイランドと大塚国際美術館」参加申込書

公益社団法人 富山県デザイン協会 行

お名前	フリガナ	性別	生年月日(西暦)	年齢
		男 女	年 月 日 生まれ	歳
現住所	〒	勤務先		
		所在地		
	TEL	TEL		

旅程表

10/23 (金)	つるぎ 705 サンダーバード 12 大型貸切バス 新高岡駅++金沢+++新大阪駅===明石海峡大橋==淡路島:昼食=== 7:42 発 8:15 発 11:02 着 12:30~13:30 ※館内解説 ===大塚国際美術館===夕食:料亭「いち喜」にて和食会席 高松(泊) 14:30~17:00 18:30~20:00	昼 夕
10/24 (土)	カーフェリー 大型貸切バス カーフェリー 高松港~~~直島(地中美術館・ベネッセハウス・李禹煥美術館、他)~~高松經由~~小豆島 8:12 発 9:02 着 観光・昼食付 14:20 発 17:00 着 ==小豆島(泊) ホテル内宴会場 夕食 和洋食会席料理 17:00	朝 昼 夕
10/25 (日)	大型貸切バス カーフェリー 小豆島(オリブ公園、二十四の瞳映画村、迷路のまち、醤油記念館、他)~~~新岡山港== 観光・各自昼食 14:30 発 15:40 着 さくら 558 サンダーバード 37 つるぎ 726 ==岡山駅+++新大阪駅+++金沢+++新高岡駅 16:53 発 17:46 発 20:25 発 20:38 着	朝 一 夕 (弁当)

宿泊予定施設

1 泊目 **高松「高松シティホテル」** **シングルルーム利用**
 全室シモンズベッド。高松の中心部に位置する抜群の立地です。



2 泊目 **小豆島「オーキド ホテル」** **2名様1室利用**
 島ならではの海の幸、小豆島温泉「塩の湯」、そして、目の前に広がる穏やかな瀬戸内海の景色をお楽しみください。

コースのみどころ

10月23日

大塚国際美術館 (館内解説)

特殊陶板技術により原寸大で複製した至宝の西洋名画(モナリザ、最後の晚餐、ゲルニカ、モネの大睡蓮、ゴッホのヒマワリ、ボッティチェリ、ミケランジェロのシステイーナ礼拝堂、他)約 1,000 点(190 余りの美術館に分散所蔵)を一度で見ることができ、又、触れることができる。



10月24日

赤かぼちゃ 草間彌生による巨大なかぼちゃ。中から外の景色を眺めることができる。



地中美術館

安藤忠雄設計による美術館。モネの睡蓮をはじめ、ジェームズ・タレルの光の芸術、ウォルター・デ・マリアのインスタレーションを見ることができる。瀬戸内の景観を損なわないよう建物の大半が地下にありながらも、自然光が降り注ぎ、時間や季節によって異なる表情が楽しめる。

李禹煥(リ・ウーファン) 美術館

国際的に高く評価されているアーティスト李の個人美術館。海と山に囲まれた自然の地形を生かした安藤忠雄によるシンプルな建築の中に、70年代からの絵画・彫刻が展示されている。



ベネッセハウスミュージアム

「自然・建築・アートの共生」をコンセプトにオープン。

屋内外の至る所に草間彌生、杉本博司、大竹伸朗の作品を設置。

昼食 ミュージアムカフェでランチ(イカ墨カレーor アマトリチャーナからお選びください)



直島パヴィリオン

浮島現象をイメージした浮遊感のあるかたちが特徴で、建築家・藤本壮介が手掛けた。

約250枚のステンレスメッシュをつなぎ合わせた多面体。



10月25日

醤の郷(ひしおのさと)

明治から続く現役の醤油蔵が多数残り、芳醇な醤油の香りに包まれたエリア。

小豆島の醤油は全国的にも珍しい昔ながらの木桶による醸造。



マルキン醤油記念館

大正初期に建てられた築100年以上の建物は国の登録有形文化財。醤油づくりの歴史と工程を紹介。

スターアングラー

かつて灯台のあった場所に設置されたアートで、ドラゴンが乗る球体が風を受けて回転し、光を反射しながらきらきらと輝く、ヤノベケンジの作品。



二十四の瞳映画村

映画「二十四の瞳」のロケセットを改装。島の風景になじむ木造校舎など、懐かしい時が流れる場所。

小豆島オリーブ公園

瀬戸内海を見下ろす小高い丘にある白いギリシャ風車。オリーブの歴史に触れることができるオリーブパーク。イングリッシュガーデンに囲まれた「魔女の宅急便」のロケセット。「思わず撮りたくなる」フォトジェニック空間が多数。

昼食 カフェ"オリヴァス"で各自自由ランチ(チンドロンライス、サラダピザなど)



迷路のまち

古くからの入り組んだ路地が残る、全国的にも珍しい場所で、700年前の南北朝時代島に陣を構えた南朝方の軍勢が、敵の侵入を防ぐために複雑な道を作った。

そんな路地が今も残る周囲約2.4kmのエリアは、歴史ある建物や昭和のレトロな街並も点在する、とっておきの散策スポット。のんびり歩くだけでも、思わぬ風景・アートに出会える。



アートノショーターミナル

小豆島の玄関口・土庄港のターミナルが瀬戸内国際芸術祭の作品。

コシノジュンコの作品などを展開している。

